

トピックス

大塚実会長が退任

当社創業者であり、取締役会長(代表取締役)でありました大塚実氏は、当社経営体制の若返りと取締役会の活性化を図るため、2004年3月30日に開催されました第43回定時株主総会をもって取締役を退任されました。

なお、大塚実氏は、同日をもって、当社相談役名誉会長に就任されました。

執行役員制度の導入

コーポレートガバナンス(企業統治)を強化し、経営をより一層効率化するため、2003年7月1日より執行役員制度を導入しました。これにより取締役会を経営方針の決定および業務執行の監督を行う機関として明確に位置付け、機能の強化を図ります。また、執行役員へ業務執行権限の委譲を進め、権限と責任の明確化を図ります。

迅速な意思決定と経営環境の変化に対する機敏な対応が可能な経営体制とし、経営の透明性をさらに高めていきます。

「欧智卡貿易(上海)有限公司」を設立、2003年10月より営業を開始

当社は、100%出資子会社「欧智卡貿易(上海)有限公司」を中国の上海に設立、CADシステムや関連商品の販売およびサポートを中核としたビジネスを開始しました。

今後はネットワークインフラ構築やWeb関連ソリューションサービスの提供など、日本国内と同等のワンストップサポートを目指します。

インターネットデータセンター(iDC)がISMS認証を取得

2003年2月、当社インターネットデータセンター(iDC)がISMS認証を取得しました。ISMS認証(ISMS適合性評価制度の認証)とは、情報セキュリティの確保とその確実な運用管理を実施している事業所であることを公的に認定するもので、情報セキュリティ運用管理体制に関する国内唯一の認証です。

「大塚商会ハートフル基金制度」を設立

当社は、「ミッションステートメント」の目標の一つである「自然や社会とやさしく共存共栄する先進的な企業グループとなる。」ことを目指し、社会貢献の一環として「大塚商会ハートフル基金制度」を設立し、広く社会に役立てる活動を開始しました。

この制度は、社員有志が毎月基金を拠出し、会社からの拠出と合わせて、環境保全、障害者支援、災害時支援などに有効に活用していくものです。